

募集

男女共同参画フォーラム実行委員

一人ひとりが能力を発揮し、自分らしく暮らしていくためにはどうしたらよいか、学び考えるフォーラムの企画・運営を行う委員を募集します。

期 間 通年(2か月に1回程度開催)
活動時間 原則、月々金曜日の夜間(1時間程度)

会 場 市役所会議室
※活動は無報酬です。

※状況により、Eメールでの意見交換も可能です。

申込み・問合せ 電話、ファクス、Eメール、郵送または直接、総務課総務係(羽村市)へ

〒205-8601(所在地記載不要) 羽村市総務課総務係 宛
s103000@city.hamura.tokyo.jp

青少年育成委員会「地域の見守り」

青少年育成委員会は、町内会から推薦された方々がそれぞれの地区で、班ごとに年間を通して市内のパトロールを行っています。子どもが集まる公園などの見守り、危険な場所があった場合の関係機関への連絡など、犯罪や事

援農ボランティア

農作物の生産に携わり、農業を応援する援農ボランティアを募集します。

対 象 長期：年間を通して週1日以上手伝える方/短期：繁忙期やボランティアが可能な時期に手伝える方

活動先 ①野菜農家 ②花卉農家
※花卉：鑑賞のために栽培する植物 ※希望に添えず、受け入れができないことがあります。

申込み・問合せ 5月10日(水)までに、本人が直接、産業振興課農政係(内)663へ

チューリップ球根の掘取り

6月の田植えに向けてチューリップの球根を掘り取ります。この掘取作業に参加する方を募集します。

日 時 5月11日(木)~16日(火)の午前9時~正午頃(13日(土)を除く) 終了次第解散

集 合 踊子草公園(根がらみ前水田横) 持ち物 軍手

※作業ができる服装でお越しください。 申込み 5月5日(金)までに「氏名、電話番号」を電話またはファクスで観光協会へ

故発生の防止に協力いただいています。詳しくは、青少年育成委員会より「ひとこえ」をご覧ください。

問合せ 子育て支援課児童青少年係(内)263



ジャガイモの区画売り

市内農家が育てたジャガイモの区画売りを行います。

収穫時期 5月下旬~6月中旬(予定)
費用 1区画(25株) 3000円

申込み 4月25日(火)の午前9時~正午

※申込時に料金を支払っていただきます。おつりがないうよう、事前に準備してください。

問合せ 産業振興課農政係(内)663

Table with 2 columns: 農園所在地, 区画数. Rows include ①羽加美 1-18-5 (25区画), ②富士見平 1-1-28 (15区画), ③緑ヶ丘 4-6 (15区画), ④栄町 2-20 (30区画)

チューリップオーナー球根掘取り

対 象 令和4年度のオーナー

日 時 5月14日(日)午前9時~正午頃 (終了次第解散)

問合せ 観光協会 ☎5555-9667 FAX 555-9673

地域の安全・安心のために 消防団員として活動しませんか

学生消防団活動認証制度を創設し、資格要件を見直しました。性別や年齢にかかわらず、地域の安全・安心のために一緒に活動する方を募集しています。

学生消防団活動認証制度とは

市は、地域社会への貢献・活動を認証する証明書を交付し、就職活動を支援します。

資格要件見直し

より多くの方が活動できるように、資格要件を見直しました。

(1)在住、在勤規定 市内在住または勤務の方、近隣の市町村にお住まいで、団長が必要があると認められた方

(2)年齢 「満18歳以上満45歳未満」から「満18歳以上満55歳未満」に拡大

問合せ 防災安全課防災・危機管理係 ☎207

よくわかる下水道事業④

私たちの生活に欠かせない下水道。その仕組みや下水道事業の課題などについてお伝えします。

問合せ 水道事務所 ☎554-2269

下水道事業会計の経営分析(2)

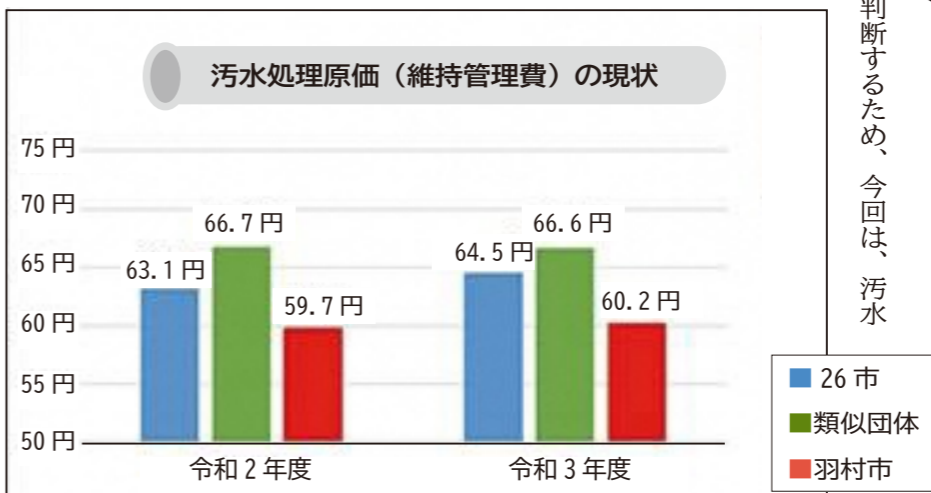
経営の健全性や効率性について判断するため、今回は、汚水処理原価(維持管理費)について説明します。

■汚水処理原価(維持管理費)とは

「使用料収入の対象となる水量1m当たりの処理費用(維持管理費)」を示し、一般的には、低い方が望ましいとされています。

■汚水処理原価(維持管理費)の現状

下のグラフのとおり、羽村市の令和3年度の汚水処理原価(維持管理費)は、60.2円で、ほかの市町村と比較して、汚水処理を効率的に行っていることがわかります。一方で、羽村市の下水道事業の現状は毎年赤字経営が続いています。



第95回 アメリカ先住民の教え



「最近「サステナブル」って言葉がテレビや新聞で見えるんですけど、どういう意味ですか?」

「クール普段から何気なく使っているけれど、わかりにくいよね。『サステナブル』とは『持続可能な』という意味で、やさしく言えば『ずっと続けていける』という意味だよ。」

「そうだったんだ。」

「クール『SDGs』って言葉は聞いたことあるよね。その最初のSが『サステナブル』なんだ。今、気候変動によって世界中でいろいろな問題が起こっている。『SDGs』の目的でもある『持続可能な世界』を実現していくには、解決すべき問題がたくさんあるんだ。」

「気温や海水温の上昇とか食糧不足とか、それから...」

「クールそう。砂漠化や氷河の崩落なども大きな問題だね。」

「『サステナブル』って昔はあまり注目されてなかったんですか?」

「クール実は先住民と呼ばれる民族の中には昔から『サステナブル』な生活をしてきた人達もいたんだよ。」

「地球は祖先からあなたに与えられたものではない。あなたの子どもが貸し出したものだ」という言葉がある。言い換えると『今の地球を守り、次の世代にきちんと引き継ぐ責任がある』ということを意味しているんだ。」

「何だかすごく考えさせられる言葉だね。」

「クール確かにそうかもしれない。これからは今まで当たり前だと思っていた価値観を変える勇気が必要かもしれないね。」

「私も先住民の『サステナブル』な暮らしを知りたくなっちゃいました。もっと勉強してみようっ!」

だ。自分たちが自然の一部であることを自覚し、自然を敬い、自然の声を聴きながら謙虚に暮らしてきたんだよ。『じゃあ、ずっと昔から続けられてきたってことなんですね。』